

ポイント 1

法令・規約などに違反する使い方をさせない!

「ついうっかり」「知らなかった」という言い訳が通じないのはリアルもネットも同じ

誹謗中傷・人権侵害

「あの人・あのお店、気に入らない☆」
軽い気持ちで投稿した攻撃的な言葉(誹謗中傷)が
名誉毀損や侮辱罪などの罪になることもあります。
リツイート、リグラムなどの再投稿でも、誹謗中傷
に加担したとみなされて、刑事・民事的な責任を
負う可能性があります。



ワンポイント

ほとんどのSNSに、誹謗中傷を禁じる利用規約が存在
します。使うならルールを守って!

犯罪への加担(=加害者に!)

「簡単高収入」「裏バイト」
SNSで近づき、巧みな言葉で誘いをかける犯罪者。バイ
ト感覚で応じて特殊詐欺の受け子などに利用され、
逮捕されるケースも少なくありません。

ワンポイント

簡単に高額を得られる安全な仕事
などありません。「おいしい話には
裏がある」ことを肝に銘じて!



著作権の侵害

「みんなと共有したい」
漫画・書籍、音楽、写真・画像、映画、テレビ
番組、ライブ動画などを許可なくアップ
ロードしたり、それをダウンロードすると罪に問われる
ことがあります。



ワンポイント

待ち受け画面などの私的利用なら可能なアイドルや
キャラクターの画像も、不特定多数の目に留まるネット
での無許可利用はダメ!ご存知でしたか?

脅迫・犯行予告

「冗談のつもり」「単なる悪ふざけ」
「匿名だからバレない」
そんな感覚で投稿したメッセージが、
脅迫や業務妨害などの犯罪になることもあります。



ワンポイント

発信者情報は記録されるのがネットの世界。善悪の判
断ができる年齢なのだから、正しい行動を!

ポイント 3

中高生のネット利用に潜んでいるリスクを正しく知り、 手軽に便利に使いこなしている世代だからこそ、気をつけておきたいことは

『発信』のリスク

会話をするように投稿、書き込みをしている中高生。
でも、発信者責任は意識していません。

- ▶ **自分が発信した情報の責任は自分にある**
単なるつぶやきや再投稿でも、内容次第で
社会的信用を失い、就職など将来に影響を与えることも!
- ▶ **一生背負うことになる「デジタルタトゥー」**
一度ネットに公開したら、消すことは限りなく不可能。動画
や写真、つぶやきでも、不適切投稿は未来の自分に負の
遺産として残ります。
- ▶ **個人を特定できる情報発信の危うさを知る**
犯罪者が中高生のSNSから友達関係を探るのは簡単!
つながっているから、みんなで気をつけないと危険です。写真
や動画の投稿には背景や写り込みへの気配りも大切です。



『受信』のリスク

情報検索などの傾向から、使えば使うほど興味関心に合う情報
やコメントが優先的に表示されるようになるのがインターネット。
誰もが陥りがちな以下の現象、ご存知ですか?

- ▶ **情報がかたよる「フィルターバブル」**
情報のふるい分けにより、泡に包まれたように
自分に有益な見たい情報しか見えなくなること。
- ▶ **かたよりを増幅する「エコーチェンバー」**
価値観の似た者同士の交流の繰り返しによって、考えの
かたよりが増幅・強化されてしまうこと。
スマホを使いこなす中高生は、これらの現象がより強く生じ
るはず。表示された情報をうのみにせず、ネット以外の情報
や身近な人の意見にも耳を傾け、多様な情報に接すること
が大切です。

